

平成30年度

事業報告書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

公益財団法人 ノーマライゼーション住宅財団

平成30年度 事業報告書

【平成30年度の環境認識】

当財団は、平成元年10月設立後30年目を迎え公益移行後7年目が終了致しました。平成30年度は「大阪北部地震」を始め、「西日本豪雨」、「北海道胆振東部地震」など自然災害が、日本全国で次々と起こり大きな被害がでました。当財団も北海道胆振東部地震後支援活動の一環として日本赤十字社を通して寄付を行いました。

【基本方針】

当財団は、「すべての人が共に生きることがノーマル（正常）である」というノーマライゼーションの理念に基づき、高齢者や障がい者が安全で安心して暮らせる住生活環境の整備・向上を通して、すべての人が生きがいをもって生活できる社会づくりと社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

〈事業報告〉

I. 福祉住宅支援事業（公益目的事業1）

（1）助成金による福祉住宅建築支援

高齢者や障がい者が安心して快適に暮らすことのできる福祉住宅及び福祉小規模集合住宅（以下「福祉住宅」という）の向上・普及を目指す30年目の支援事業の取り組みを行いました。30年度の福祉住宅・福祉小規模集合住宅の建築助成として、新築及びリフォームした建築主を対象とした建築助成事業に新築が5件・リフォームが9件・福祉小規模集合住宅が5件の合計19件の応募申請がありました。菊地理事を審査委員長として、大阪理事、小西評議員の他、外部審査委員5名、計8名の有識者による審査委員会において厳正な審査の結果、予算総額300万円うち助成総額295万円（累計7,616万円）を助成金として寄付を行いました。

（2）情報誌「ふれあい」の刊行

情報誌「ふれあい」は、福祉住宅助成建築主へ直接取材をさせて頂き、日常生活の現状や介護面の参考となる事例を数多く掲載、毎年継続し年1回の発行をしています。情報誌は賛助会員の皆様をはじめ、地方自治体や社会福祉協議会、北海道難病連、教育研究機関や福祉団体等の関係先に幅広く無料配布させて頂き、また、講演会での参考資料等に、あるいは病院・リハビリテーションの理学療法士の方々に資料として提供させ

て頂き数多くの皆様に役立たせて頂きました。その他、FMアップルの「バリアーフリートーク」の中で福祉住宅に関心がある視聴者の方に「リスナープレゼント」として「情報誌」及び「ふれあい総集編」を贈呈いたしました。平成30年度も、3,000部を発行し幅広く利用いたしました。

Ⅱ. ノーマライゼーション啓発事業（公益目的事業2）

（1）小中学生による「安全・快適アイデア」コンテストの実施

平成30年度で23回目となったコンテストは、高齢者や障がい者が家庭はもとより外出先においても、快適な環境で生活ができることを目的として、全道の小中学生を対象に募集したところ20校の応募、個人では3件の応募があり合計548名の参加となり、全体的に例年より若干下回り小学生の応募が少なく、逆に中学生から数多い応募がありました。今回は、今までとは違った形の塾（道外のデルタスクール）からの応募あったり、また必ず応募してきた学校の応募が無かった状況で、担当の先生による協力が特に必要と思われれます。

また、少子高齢化等により小中学校での統合又は廃校が毎年数校あり、学校・生徒数が少なくなっている状況です。全道の小中学校には新学期が始まる時期にポスター・応募要項等届く様行い、学校長・新任担当の先生に協力をお願いしています。平成30年度も審査委員長の大坂理事に、2日間かけて審査を行って頂き各審査員菊地理事、伊藤評議員の他、外部審査委員4名の計7名の有識者による審査委員会を実施し、厳正な審査の結果、68名の各賞を決定しました。

当財団ホームページや冊子「ウィズライフ 第47号」と北海道新聞での新聞記事等による掲載、平成30年度は展示場所を変更し人通りが多く目立つ札幌地下街「オーロラプラザ」での3日間の展示、及び応募学校には入賞者結果発表報告を行い、より多くの人に啓発事業を知って頂くことができました。

（2）広報誌「ウィズライフ（共に生きる）」の刊行

ノーマライゼーションを推進している人の対談やインタビューの他、福祉機器や設備など役立つ情報を紹介する同誌を年2回、計6,000部（2回×3,000部）発行しました。当財団の冊子「ふれあい」と同様、賛助会員の皆様をはじめ、地方自治体や社会福祉協議会、北海道難病連、教育研究機関や福祉団体等の関係先に幅広く配布行い、また、講演会での資料として参加者皆様に数多く役立つことができました。

平成30年度の「ウィズライフ（共に生きる）第47号～第48号」では、「我らサポーター」のページに当財団の各役員理事に登場して頂き、日常の生活や業務などを開示しています。特集ページには、ノーマライゼーションの実践・支援をされている方々やボランティア活動などの体験談を取材、福祉事情の関連役立つ情報等を紹介しています。

Ⅲ. 福祉事情事業

(福祉事情の視察)

当財団が設立以来毎年実施している福祉視察研修は、平成 30 年度は「設立 30 周年記念」として今まで積立てしていた資金で 11 月に海外視察研修を計画・実行いたしました。視察先は、ドイツ（ケルン・アーヘン）で 19 日～25 日の 5 泊 7 日のスケジュールで、各理事・評議員・賛助会員の皆様から参加者をつのり総勢 9 名の団員で計画実行。海外での福祉事情を視察するには、各訪問先（施設先）とのアポイントが大変困難であり、忍評議員を頼りにドイツの福祉事情をよく知る東京の大学教授を紹介頂き、ケルン・アーヘンの各大学教授や各施設長のご協力により視察研修を実施する事が出来ました。日程もかなり詰まった状態で、参加の皆さま大変お疲れになったことと思います。帰札後、参加者全員に報告レポートを書いて頂き研修報告書（平成 30 年度ドイツノーマライゼーション住宅福祉研修報告書）を作成、各社会福祉協議会及び参加者全員に配布をいたしました。日本と他国の福祉事情の違いなど、今後福祉に役立つ資料として情報の収集と提供を行っていきます。

Ⅳ. 拠出金・協賛金・セミナー事業

(福祉関連事業への取り組み)

諸団体と共に社会福祉に取り組む一環として、例年同様、平成 30 年度は日本赤十字社へ「北海道胆振東部地震」の寄付、国境なき医師団、北海道難病連への募金、北海道盲導犬協会に支援寄付等々数多くの継続支援を行いました。また、毎年道内各地で行われている北海道新聞社主催の「マイホーム教室」では川本理事に今後の福祉住宅や住環境のあり方について講演して頂きました。また、他の後援団体のセミナーにおいて参考資料として冊子を提供いたしました。セミナーの内容としては、安全、安心、快適な生活についてなど、これからの住まい造りなどのお話して頂き、多くの皆様に役立つことができました。

Ⅴ. その他

福祉住宅支援事業・ノーマライゼーション啓発事業を推進するため、公共の場所でのポスターの掲示や一般紙、地方紙、業界紙による紹介記事の掲載に努めるとともに、コミュニティラジオ「FM アップル」と「FM 三角山」に出演し今回の海外視察研修の内容日本とドイツの違いなど「ノーマライゼーション住宅財団の事業について」紹介しております。

Ⅵ. 賛助会員及び寄付について

【平成 30 年度 賛助会員状況】

*平成 31 年 3 月末日現在 [個人会員 138 名・法人会員 55 社 計 193 名]

《 理事会 》

* 第 1 回 理事会

- 1、日 時 : 平成 30 年 5 月 11 日(金曜日) 午後 1 時から
- 2、場 所 : ホテル札幌ガーデンパレス 4 階 高砂
札幌市中央区北 1 条西 6 丁目
- 3、決議事項 第 1 号議案 平成 29 年度事業報告の承認について
第 2 号議案 平成 29 年度決算報告及び監査報告の承認について
- 4、報告事項 1. 「役員理事 林 光彦氏の辞任」の報告
2. 代表理事・副理事長の職務の執行の状況の報告

* 臨時理事会の書面決議「評議員会の招集の決定」

評議員会の決議があったものとするものとみなされた事項の内容
平成 30 年度公益財団法人ノーマライゼーション住宅財団評議員会の招集の決定

(1) 評議員会開催の日時及び場所

日時 : 平成 31 年 3 月 25 日 (月) 午後 1 時から
会場 : ホテル札幌ガーデンパレス 4 階 高砂の間
札幌市中央区北 1 条西 6 丁目

(2) 議案

第 1 号議案 : 平成 30 年度収支補正予算
第 2 号議案 : 平成 31 年度事業計画及び収支予算

(3) 報告事項

1、理事長・副理事長の職務の執行の状況の報告

理事会の決議があったものとみなした日
平成 31 年 2 月 28 日 (木曜日)

* 第 2 回 理事会

- 1、日 時 平成 31 年 3 月 25 日 (月曜日) 午前 11 時から
- 2、場 所 ホテル札幌ガーデンパレス 4 階 高砂
札幌市中央区北 1 条西 6 丁目
- 3、議 案 第 1 号議案 『平成 30 年度収支補正予算』の件
第 2 号議案 『平成 31 年度事業計画及び収支予算』の件
第 3 号議案 『評議員会の招集』の件
- 4、報告事項

- 1、理事長・副理事長の職務の執行の状況の報告
- 2、第23回小中学生による「安全・快適アイデア」コンテスト結果報告
- 3、平成30年度「福祉住宅建築助成支援事業」結果報告

《 評議員会 》

* 第1回 評議員会

- 1、日 時 平成30年6月8日(金曜日) 午後1時から
- 2、場 所 ホテル札幌ガーデンパレス 4階 高砂
札幌市中央区北1条西6丁目
- 3、決議事項
第1号議案『平成29年度決算報告及び監査報告』について
第2号議案『役員理事1名(中川 淳二氏)の選任』の件について
- 4、報告事項
1、『平成29年度事業報告』の件

* 第2回 評議員会

- 1、日 時 平成31年3月25日(月曜日) 午後1時から
- 2、場 所 ホテル札幌ガーデンパレス 4階 高砂
札幌市中央区北1条西6丁目
- 3、決議事項
第1号議案 『議長及び議事録署名人の選出』の件
第2号議案 『平成30年度 収支補正予算』の件
第3号議案 『平成31年度 事業計画及び収支予算』の件
- 4、報告事項
1、理事長・副理事長の職務の執行の状況報告
2、第23回小中学生による「安全・快適アイデア」コンテスト結果報告
3、平成30年度『福祉住宅建築助成支援事業』結果報告

以上